IMJからのお知らせと祈りの課題

* お知らせ:

IMJ 25年フェスティバル♪ 「 鷲のように羽ばたけ日本のクリスチャン!」

会場: 本郷台キリスト教会(横浜) 11月3日(月・祝),4日(火) グレースコミュニティ(札幌) 11月7日(金),8日(土)

講師: ロバート&キャシー・フェットバイト師夫妻 (H.E.L.P. International)





IMJ「心のサプリ」オンラインは、パート④4/26(土)を開催します。次回のシリーズは、 パート ① 6/21(土), ② 7/19(土), ③ 9/20(土), ④ 10/18(土)に予定しています。

- 参加費: 1回目 3,000円(テネスト込)、2回目より 1回 2,000円
- 全4回参加の方 7,000円(テキスト込) *参加お申し込みは、IMJ ホームページより
- *「心のサプリ」に参加、開催しませんか?
- 事務局開催のオンライン(Zoom)に、教会の方、未信者の方ともご一緒に参加できます。
- 教会ごとに集まって、トークはオンラインで、グループは対面(少人数)でも参加可能です。
- 修了生の方は、個人でも教会でも心のサプリを開催できますので、ご相談ください。
- 教会単独で開催の場合もスタッフがお手伝いします(オンライン&対面)。

祈りのミニストリースクール、その他の予定表(2025年4~5月)

- ◇ シティビジョン・グローリーチャーチ 基本コース A 横浜市 4/29(火・祝), 5/10(土), 31(土) 〈祝・土〉
- 5/10(土)~11(日), 17(土)~18(日) 〈土日〉
- トーク 1 「それって本当? あれってうそだったの?」 トーク 2 「どうして赦さなきゃいけないの?」

- * IMJ のために、以下のサポートをお願いいたします。
- 会報に事業者の広告を掲載(一件 10.000円、10件募集)事務局にお問い合わせください
- 定期的なご支援(パートナーシップ献金) 郵便振替口座: 祈りのミニストリー・ジャパン
- *ホームページからクレジットカードでも献金できるようになりました。 こちらから ⇒



※パートナー教会と推進メンバー、IMJ月間献金などをお捧げくださった方のお名前 (2024年 11~12月)(敬称省略) 〈教 会〉 グレースコミュニティ、桐生キリスト教会、本郷台キリスト教会、ハーベストチャーチ熊本、大津バプテスト教会、 練馬グレースチャペル、エブリネイションチャーチ横浜、静岡サミル聖書教会、日之出キリスト教会、ニューホープ岐阜、 釧路キリスト福音館、北斗チャペルキリスト教会、シティビジョン・グローリーチャーチ。

〈個人〉秋山和男·正子、松田由美子、新野吉男、月井 博、江口編子、戸田早苗、村木 亮、中山 務、森沢裕美、 ドナルド・トムソン、寺見也子、吉田夕美子、遠藤 恵、和澤清隆、広野和子、安部博美、吉井裕子、林 祥司・由美子、 伊藤博子、坂口馨子。 尊い献金を心から感謝いたします。

祈りのミニストリー・ジャパン会計報告(2024年 1~12月)

スクール・心のサプリ・祈りのミニストリー	3,149,526
パートナーシップ献金・IMJ月間献金・特別献金	3,740,930
特別会計より借り入れ、書籍・オーディオ販売代	623,942
収入合計	7,514,398
交通費・宿泊費(スクール・アドバンスコース,他)	162,102
スクール教材作成(撮影・編集費・テキスト)	958,238
人件費・ミニストリー謝礼・出張費	5,856,000
会報・広告・事務・通信・管理	841,473
書籍・オーディオ購入費、その他	38,100
支出合計	7,855,913

(収入-支出= -341.515)

郵便振替口座番号: 02720-3-50871 口座名: 祈りのミニストリー・ジャパン

発行責任者: 益田 良一(グレースコミュニティ)

(他行からの場合: ゆうちょ銀行 二七九店 当座 番号:50871)



祈りのミニストリー・ジャパン

電話&FAX: 011-215-7258 elijahhouse@infoseek.jp ホームページ゛: www.ehj.jp 〒006-0832

札幌市手稲区曙2条2丁目 4-22 -102





見よ。わたしは、主の大いなる恐るべき日が来る前に、預言者エリヤを あなたがたに遣わす。彼は、父の心を子に向けさせ、子の心をその父に 向けさせる。それは、わたしが来て、この地を聖絶の物として打ち滅ぼす ことのないようにするためである。』 マラキ書 4:5,6

2025年 3月

NO.56

祈りのミニストリー・ジャパン 25年目の恵みと新しい歩み



2006年3月 発足式 (青山学院大学 ガウチャー記念礼拝堂)

主イエスさまの御名をほめたたえます。 皆様お元気でいらっしゃいますか。

祈りのミニストリー・ジャパン(IMJ)は、2001 年にサンフォード先生をお迎えし、セミナーを開 催してから24年が過ぎました。

「日本の教会に仕える」ビジョンのもと発会し て(2006年)、セミナー、スクール、ワークショッ プなどを継続してまいりました。この日私たちは 「これこそ、来たるべき日本のリバイバルの備え となる」との確信をいただいたことを、今も明確 に思い起こします。

当初より、日本のために重荷をもって足を運 び続けてくださったのが、ロバート&キャシー・ フェットバイト夫妻でした。彼らを通して何も 知らない私たちに対して、分かりやすく祈りの ミニストリーについて教えていただきました。

今年11月に予定されている IMJ 25年フェス ティバル♪にフェットバイト夫妻をお招きする ことは、時宜にかなったことと思います。

皆様、恵みを携えて、期待をもって、ぜひご参 加ください。心よりお待ちしております。

推進しもべ会 益田 良一

4月は、IMJ月間です 以下の、祈りの課題をお祈りください

- 1. 祈りのミニストリー・ジャパンの働きが、主の主権のもとに前進 しますように。聖化と変革の御業が理解され、広がりますように。
- 2. 祈りのミニストリーを学んだ人々が、家族や他の人間関係の祝福、 救いといやし、回復のために用いられますように。
- 3. 今年予定されているスクール(対面とオンライン)、心のサプリの 働きが主に用いられ、諸教会を祝福しますように。
- 4. 11月の IMJ 25年フェスティバル ♪ に、ロバート&キャシー師ご 夫妻を招きます。多くの方々が参加され、信仰の励ましと諸教会 の建て上げのために用いられますように。



アドバンスコースの恵み 💝 神の子として



ハレルヤ! アドバンスコースを受ける恵みをくだ さった神さまを讃えます。

このミニストリーを通して、自分が親に、そして神 さまに成り代わろうとしていた罪に気付かされまし た。親を赦せない思いを示され、赦しと悔い改めに 導かれ、子どもとして親を受け入れられるように変え られました。

そしてイエスさまと愛の帯で結ばれて、私の内に 神さまの尊い子どもというアイデンティティが回復し たのです。そのことを感じる小さな出来事がありま した。

私は子どもたちの前では大抵夫のことをパパと 呼ぶのですが、いつものように "パパ~" と離れた部 屋の夫を呼ぶ声に、父が"え?なに?"と隣の部屋 から出て来たのです。

我が家は三世代同居をしていますが、父をパパと 呼んだことは私の記憶では一度もないので、父とし てはただの音への反応だったかもしれません。

私は一瞬驚いて逃げてしまいまいましたが、その 後しばらくの間、それを思い出すと笑いがこみあげ てきました。とても喜んでいたのです。

さらに父のことを無意識にパパと呼んでしまいそ うになることがそれから何度も起こりました。

自分で認識する以上に、私は子どもとしてのアイ デンティティを回復し、そのことを喜んでいるのだ と知りました。ハレルヤ! こんな風に同居の恵みを 感じさせてくれた天の父に感謝しています。

神の子として喜び溢れる人生を歩みたい!そう 願っても、恐れや義務感、正しさがつきまとう。



〒232-0024 構近市南区浦舟町 4-47-2 メディカルコートマリス3F

TEL(045)260-6620 http://www.sarah-clinic.com

長い間、無理矢理自分の力で実を結ぼうとしてき た私の苦い根が取り除かれて、父の心を喜ぶイエ スさまの喜びが注がれました。

そう言えばあの苦しさが、あの怒りがない・・・ と、悪い実がなくなっていることに少しずつ気づ き、代わりに愛の実が結ばれて、変革され続けて いることを喜び味わっています。

聖霊さまに導かれて共に祈り、回復を共に喜ぶ、 祈りのミニストリーを通して新しい命をくださっ た神さまを心から替美します!

横浜ニューライフバプテスト教会 結城 直子



祈りのミニストリーを受けて

私がグレースコミュニティに来た時の教会員の 方々の第一印象は、軽やか!でした。それは、キビ キビ動くというよりかは、自分であることに申し訳 なさがない、堂々としている、周りをいい意味で気 に しないという心の軽やかさです。

どうしてなのだろうと思っていた時に、初めて 祈りのミニストリーについて知りました。その時、 みなさんの心の軽やかさはこのミニストリーによっ て、変えられた結果なのではないかと思うように なったのです。そして、静子先生に私も受けてみま せんかと聞かれ、すぐに はい!と答えました。

私は宣教師になる前に、何度かカウンセリングを 受けたことがありましたが、祈りのミニストリーは、 カウンセリングとは違って、聖霊の導きにより、示さ れた罪や誤った考え方や過去の見方を十字架に つけ、それに死に、そして、イエス様が与える真理

祈りのミニストリーを受けて ♥ そこには愛があった



や愛を受け取る、受け取り直す祈りをします。

私が祈りのミニストリーを受けていくうちに、 私は、自分に対する自己価値がとても低いというこ とを示されました。実は、自分でもずっと前から気づ いていることでしたが、どうしたら変われるのかが わからず、これは変えることができない自分の性格 なんだとも思うようになりました。

両親からはとても愛され、友人や弘前の教会の 方々からも、「ありのままのナオミが良い!ナオミっ ていいよね! 」と言われることも多かったと思いま す。周りから受ける私への愛と私自身が自分を愛 する愛とのギャップがあまりにも大きくて、どうして なんだろうと一人で考えることがよくありました。

手稲区に引っ越してからも、グレースコミュニティ にいるには何かをしなくてはならない、何かを提供 しないとここにいる価値がない、誰かのためになら なければここにいても意味がないという声が いつも 私の頭の中にあり、いつも緊張の中、教会で過ごし ていました。

その条件付きな考え方とは逆に、教会の方々と交 わる中で、いろんな方々に「ナオミ先牛の存在って いいよね、存在が輝いている!」と良く言ってくれま した。

祈りのミニストリーの中で、幼少期にあった出来事 や、親との関係の中で、悪い根から悪い実ができる。 だから、その根となる部分をよく見ます。

私は生後3週間の時に、ジェント家族に4番目の養 子として迎えられました。両親は、神様を信じ、神様 のために一生懸命青森の地で宣教をしてきた方々 です。私が知る誰よりも働き者で、私は一度も愛さ れてないと思ったことはなく、周りにも「ルツさんの 子供になりたかった」と言われるほど愛のある両親 の元で育ちました。

なので、この祈りのミニストリーの中で、親を敬う ことが大切と言われたときに、自分はこの面に関し ては大丈夫だと思っていました。

しかし、よく考えてみると、私には2組の両親が いるのです。そうです、育ててくれた両親とは別の、 産みの親が私にはいるのです!

産みの母とは、ほぼ連絡は取っておらず、小さい 時に誕生日にプレゼントを贈ってくれたり、電話を かけてきたりはしてくれたけれども、時々、「ナオミ を返してほしい」とジェント夫婦と揉めて、最終的 には、家庭裁判所に行くことになったりしたことも あり、ジェント家で育ってきた私にしてみれば、家 族から取られるという不安が 大きかったと思いま す。

そしてその結果、私は産みの母を出来るだけ 避 けたいと思うようになりました。実際、産みの母に ついて話すこともなければ、会ったこともないので 会ってみたいという思いもありませんでした。



私の始まりが望まない妊娠からだったと知って いる私は、どこか心の中で、自分がこの世に生ま れてきた時、喜ばれて迎えられなかったのではな いか、私の存在がただ産みの母に迷惑をかけて困 らせてたのではないか・・・その不安が、悪い根と なり、「自分なんてここにいてもいいのだろうか、 ここにいるには、何か埋め合わせをしないといけ ない」という悪い実になったのだと思います。

しかし、祈りのミニストリーの中で、産みの母か らの愛を受け取りましょうと示され、初めは一体 どういうこと? と思っていましたが、確かに私の 人生は、生後3週間から始まったのではなく、産み の母の胎の中で生を受け、彼女が産むと決めたか ら、私がここにいるわけで、そこには愛があった のだと示されました。

OMF 盲教師 ナオミ・ジェント